

# 大岡亜紀作品展

おおおか

あき

—鳥啼いて山更に幽なり—

大岡亜紀は画家・詩人。武蔵野美術大学日本画学科を卒業。父は朝日新聞の紙上連載『折々のうた』で広く知られる大岡信。これまで個展発表などは幾度か重ねているが、『鳥啼いて山更に幽なり』と題した今展には0号から4号までの小品20余点を展示する。このほど詩画集『ことほぎのうた - Les chants de célébration -』を上梓した。「波音がひときわ響く黄昏／手のひらから今日も／まだ温もる花をひとつ／足もとの波に託す」(ひとつの花)より。画と詩、一道の美。



《確かなゆらぎ》

27・3×19・0 cm

★5月7日(土) 12日(木)栗原画廊  
(東京都豊島区西池袋3-19-5寿マンション1階) ☎03-3882-604  
4 困無休 無料